

# あいがも屋通信

No 1 6 7 冬来る号

今年はサツマイモや里芋などが豊作で栗やユスも豊作でした。  
地元の田森保育所のサツマイモも甘く大きな芋がたくさん取れました。  
子供たちも大喜びで、顔ぐらいのイモをたくさん持って帰りました。  
今度、園庭で落ち葉を集めて焼き芋をするそうです。やったね！



## 冬を前に土づくり



稲刈りの終わった田んぼ、牛のエサ用に稲わらを持って帰った後は  
堆肥をまいて土に漉き込みます。一年寝かせた自家製たい肥で  
冬の間土を休めて来年の米作りに備えます

## 初雪来る

秋の片づけも落ち葉収集も  
途中でしたが4日に初雪、6日に寒波で  
水道凍結など冬が来ました。  
そうかここは、雪国だったんだ…

大雪にはなっていませんが  
備えが大事、忙しくも確実に作業します



## 適正米価を追い続けて

広島県で一番長きにわたりひろしまの農業を  
取材し、特に令和の米騒動を追い続けた記者さん  
といえばこの方、RCCの柴田さんでしょう。

10月に来園され、米価の高騰に揺れる産地や  
消費者のコメ離れが進むなか、  
産地と消費地が顔の見える関係を続け、  
信頼を大切にしながら今の米の危機を  
乗り越える交流会の様子や思いを取材され  
放映いただきました。

今でもRCCのYoutubeチャンネルIRAWで  
みることができます。

